



(一社) 仮設工業会認定品

移動式室内足場 コンスアーチ TAN-16

取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。

また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せるところへ大切に保存してください。



●移動式室内足場「コンスアーチ」は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、本製品の安定した状態を確認してください。

●この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起されても責任を負いかねますのでご了承ください。

もくじ

表示マークについて	2
各部の名称及び仕様	3
安全のために必ず守っていただきたいこと	4
1. 使用条件について	
2. お使いになる前に	
3. 運ぶときは	
4. 設置する場所について	
5. 使用状態にするとき	
6. 使用状態で設置するとき	
7. 登り降りや作業をするとき	
8. 折畳み状態で移動するとき	
コンスアーチの使い方	1 1
1. 使用状態にするとき	
2. 任意の高さに伸ばすとき	
3. 高さを縮めるとき	
4. 収納（折畳む）状態にするとき	
5. 連結するとき	
オプションの取付け方法	2 1
1. 妻側バー付き手がかり棒	
2. セーフティガード	
3. アウトリガー	
4. 垂直はしご	
ご使用前の点検（日常点検）	2 5
1. 目で見て点検	
2. 脚調節装置の点検	
使用後のお手入れと保管のしかた	2 6
1. お手入れのしかた	
2. 保管のしかた	
故障かな？と思ったら（不調診断）	2 7

表示マークについて

取扱説明書や製品ラベルに記載されている マーク付きの説明は、安全上特に、重要な項目ですから、必ずお守りください。



危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。



警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

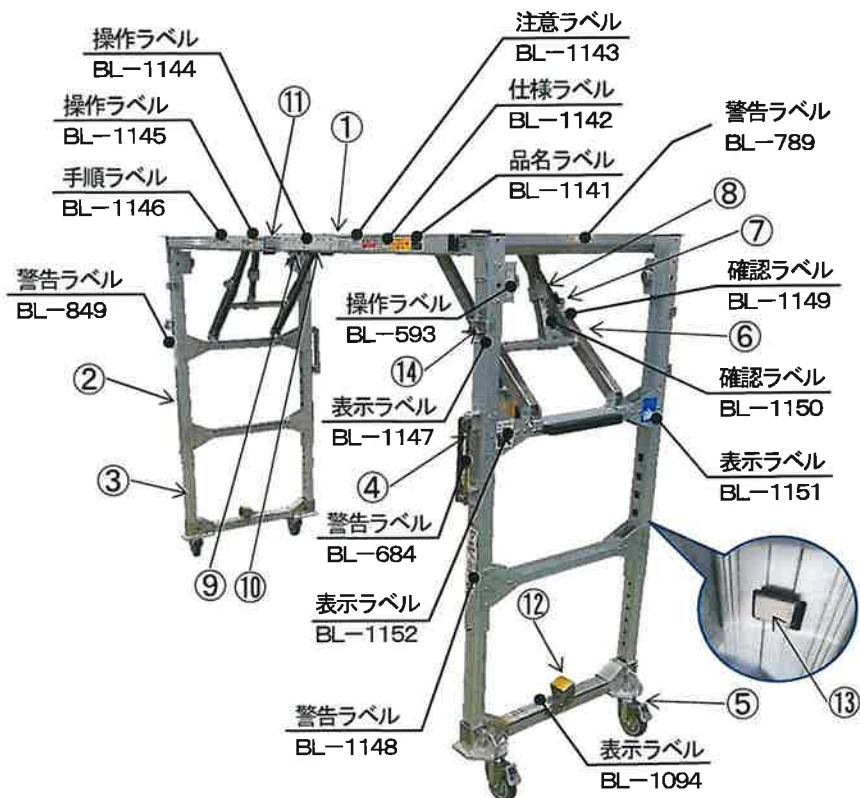


注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

※破損したまま使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

各部の名称及び仕様



①	作業床	⑥	開き止め	⑪	折れ止め
②	脚柱	⑦	安全ロック(開き止め)	⑫	伸縮ペダル
③	スライド脚柱	⑧	カーソル	⑬	脚柱ロック
④	収納フック	⑨	安全ロック(折れ止め)	⑭	連結ピン
⑤	脚輪	⑩	折れ止め操作棒		

型式	作業床サイズ	使用高さ	調節ピッチ	重量
TAN-16	780 ×2100	1300 ～1600	60 (5段階)	58kg

安全のために必ず守っていただきたいこと

本体の組立て及び折畳み収納の操作時には、各々ロック装置がありますので必ず**ロック**状態・**解除**状態を確認し使用すること

最重要事項

本体に乗る前に以下のロック箇所を確実に確認すること

- 作業床中央部、折れ止め安全ロック確認！（2箇所）
- 開き止め安全ロック確認！（2箇所）
- 開き止めカーソル確認！（2箇所）
- 脚柱部、左右の脚柱ロック飛び出し確認！（4箇所）

	ロック	解除(不完全)
折れ止め 安全ロック		
開き止め 安全ロック		
開き止め カーソル		
脚柱ロック		

安全のために必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

⚠ 警告 コンサーチとしての用途以外の使い方をしないでください。

コンサーチは、主に建築物等の天井又は内壁面等の作業に使用する為の移動式室内足場として作られたものです。

⚠ 警告 積載荷重は下記の荷重を守ってください。

体重が積載荷重を超える人や、体重と荷物の合計重量が積載荷重を超えるときは、使わないでください。

ただし、荷物は身体の安定が保てる程度の重さにしてください。

型 式	積載荷重
TAN-16	1 5 0 kgf (1470N)

⚠ 警告 貼りつけてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は使わないでください。

必ず新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

ラベルを取り寄せるときは、ラベルのナンバー（3ページ参照）をご連絡ください。

⚠ 警告 身体が下記の状態のときは、使わないでください。

- 疲れているとき
- 薬やお酒を飲んだとき
- 病気や妊娠しているとき
- 身体に異常を感じるとき

身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。



お子様や取扱説明書・警告ラ

⚠ 警告 ベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。



安全のために必ず守っていただきたいこと

⚠ 警告 作業に適した服装で使ってください。

作業を行う際は、必ずヘルメット・安全靴等の安全具を着用し、正しい服装（作業服）で作業を行ってください。

⚠ 警告 この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。

取扱説明書には、安全に使用する上で、特に重要なことが書かれていますのでよく理解のうえ使うように指導してください。

2. お使いになる前に

⚠ 警告 使う前には、必ず「ご使用前の点検（25ページ参照）」を行い、異常のないことを確認してください。

異常のあるときは絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

⚠ 警告 変形したコンスアーチを使わないでください。

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって変形した製品を修理して使いますと折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

⚠ 注意 トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っばらないでください。
脚輪ブレーキをかけてください。

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転倒する恐れがあります。

⚠ 注意 移動するときは、引きずったり投げたり乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。

キャスターを使って移動してください。

4. 設置する場所について

⚠ 危険 設置するときや移動するとき、配電線に注意してください。



この製品は電気を通しますので、配電線に触ると感電し、重大な事故につながる危険があります。

⚠ 警告 人の出入り口やドアの前には、設置しないでください。

出入りする人や開けたドアで、コンスアーチが倒されて転倒や転落の恐れがあります。



⚠ 警告 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

濡れた作業床上で滑ったり、強い風を受けて身体バランスを崩して、転倒や転落の恐れがあります。

安全のために必ず守っていただきたいこと

 **警告** 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

 **警告** 作業床の水平を確保し、傾斜地での使用はしないでください。

 **警告** 4箇所脚柱ロックが確実にロックされていることを確認してください。

開き止め安全ロックが1箇所でも不完全で使うと脚柱が縮み、転落事故の恐れがあります。

 **注意** 組立てと収納は必ず2名以上で行ってください。
転倒してしまう恐れがあります。

5. 使用状態にするとき

 **警告** 2箇所の開き止め安全ロックが確実にロックされていることを確認してください。

開き止め安全ロックが1箇所でも不完全で使うと作業床が折りたたまれ、転落事故の恐れがあります。

 **注意** 2箇所のカーソルが確実にロックされていることを確認してください。

カーソルが1箇所でも不完全で使うと、開き止めが破損する恐れがあります。

 **警告** 作業床中央の折れ止め安全ロックが確実にロックされていることを確認してください。

折れ止め安全ロックが1箇所でも不完全で使うと作業床が折りたたまれ、転落事故の恐れがあります。

 **警告** 本体を開くときは、回転部・可動部で、手をはさまないように注意してください。



けがをする恐れがあります。

6. 使用状態で設置するとき

 **警告** 高くするために、台や箱の上に寄せたりしないでください。又作業床上に箱やイスなどを乗せたりしないでください。

台や箱が移動して、転倒や転落事故を起こす恐れがあります。

 **警告** 作業床が必ず水平となる状態で設置してください。また、傾斜地での使用はしないでください。

7. 登り降りや作業をするとき

 **警告** コンスアーチから横に身体を乗り出して作業をしないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずし、転落する恐れがあります。

 **注意** 片荷にならないように注意してください。

 **警告** 局部に荷重をかけないでください。

バランスをくずし、転倒や転落する恐れがあります。

 **警告** 静かに登り降りし、作業床から飛び降りたりしないでください。

昇降するときは、垂直はしごを使用してください。

安全のために必ず守っていただきたいこと

⚠ 警告 作業中に作業床の上で壁や物を無理に押したり、引いたりしないでください。

無理に押したり、引いたりすると、反動でコンスアーチが不安定になって横転しやすくなります。

⚠ 警告 コンスアーチ2台の間に、市販品の足場板をかけて使わないでください。

足場板が滑り作業床よりはずれ転倒や転落事故の恐れがあります。

⚠ 警告 作業床での作業で上げかりに氣をとられて足を踏みはずさないようにしてください。

⚠ 警告 作業床の上で脚立・はしごを使用しないでください。

⚠ 警告 荷を載せたまま移動しないでください。

⚠ 警告 人を載せたまま移動しないでください。

⚠ 警告 コンスアーチより他への乗り移りはしないでください。

⚠ 警告 必ず全ての脚輪のブレーキをロックして使用してください。

⚠ 警告 コンスアーチを加工、改造しないでください。

⚠ 警告 荷を載せたまま脚輪調節（高さ）をしないでください。

8. 折畳み状態で移動するとき

⚠ 警告 移動時は必ず、収納フック側からゆっくりと押してください。
伸縮ペダル側から押すと、進行方向を確認できず段差等でバランスをくずし転倒する恐れがあります。



安全のために必ず守っていただきたいこと

コンスアーチ使用に関して、下記項目を必ず守って使用してください

⚠ 警告

- 作業床端部に乗っての作業はせずになるべく作業床端のカバー類を踏まない位置で作業してください。
 - ・ 局部的に過大な荷重がかかると転倒する恐れ有り
 - ・ 作業中、上ばかりに気をとられていると踏み外しによる転落の恐れ有り



安全のために必ず守っていただきたいこと

コンスアーチ使用に関して、下記項目を必ず守って使用してください

⚠ 警告

●直接本体作業床に乗らないでください。

(専用のコンスアーチ用垂直はしご、他安定した作業台等を使用し安全に作業床へアクセスしてください)

- ・局部的に過大な荷重がかかると転倒する恐れ有り
- ・横さんから無理して乗ると、変形や破損の恐れ有り
- ・作業床よりも外側に荷重がかかると本体転倒の恐れ有り



コンスアーチの使い方

組立手順を守らないと死亡事故や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。必ず組立手順を守ってください。

組立と収納作業を行うときは必ず2人で行ってください。

1. 使用状態にするとき

⚠️・必ず2名以上で行ってください。

- ① 収納フックを解除し
掛け替えます。

・あらかじめ脚輪ブレーキの
ロックは解除しておいてくだ
さい。



・本体が開かない様、左手で
横さん接手金あたりを押さえ、
右足のつま先を右側の車輪に
添えて実施してください。



- ② 右手で横さん接手金あたりを
持ち、作業床中央部のゴムが
床に当たるまでゆっくり枠を
開きます。



・作業床と床に足を
挟まないように
注意してください。



- ③ 作業台がM字になるように
横さん接手あたりと脚柱を
持ちながら枠を広げます。



コンスアーチの使い方

- ④ 開き止めの安全ロックとカーソルがロック状態になっているか確認します。

・ロック状態については4ページを参照してください。



- ⑤ 作業床中央部を持ち上げます。



- ⑥ 左手で作業床を持ち上げたまま、折れ止めの安全ロックを引張って90°回し解除します。



- ⑦ 左手で作業床を持ち上げたまま、折れ止め操作棒をスライドさせ、再度安全ロックを90°回してロックします。

・ロック状態については4ページを参照してください。



・可動部で手を挟まないように注意してください。

コンスアーチの使い方

2. 任意の高さに伸ばすとき

- ① 横さんを少し持ち上げ、伸縮ペダルを踏み込んだ状態を保持し、横さんを持ち上げます。



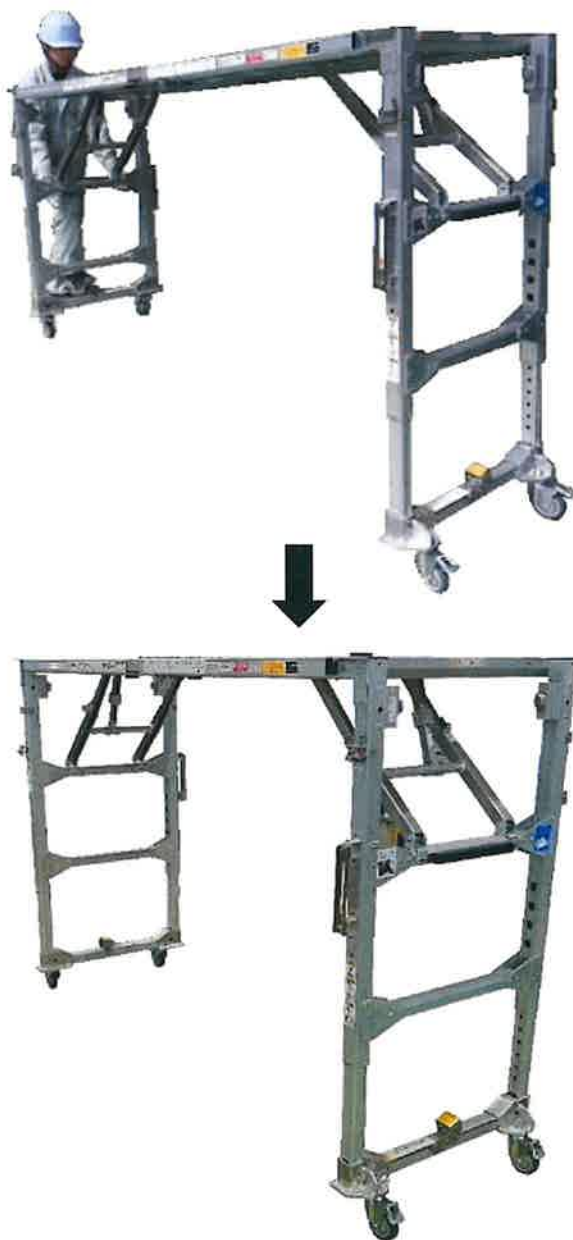
- ② 任意の高さになったら、伸縮ペダルから足を外し脚柱ロックをかけます。（左右2箇所）
- ※ 脚柱ロックは、伸縮ペダルから足を外すと自動的にロック状態になる構造ですが、脚柱ロック飛び出し窓の位置でないとロックしません。脚柱ロックが飛び出していない場合は伸縮ペダルは踏まず、作業床を少し持ち上げてロック（脚柱ロックの飛び出し）を確認してください。



必ず左右2箇所のロック確認！

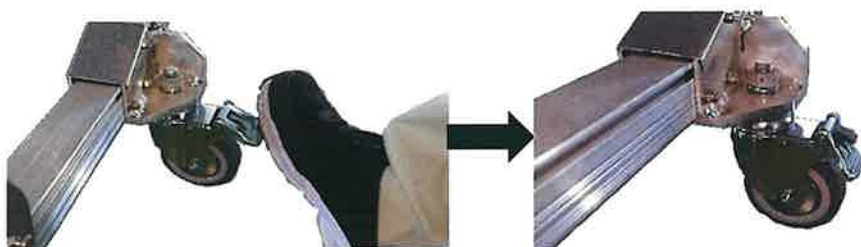
コンスアーチの使い方

- ③ 手順①～②と同手順でもう一方側の脚柱を伸ばします。



コンスアーチの使い方

- ④ 全ての脚輪のブレーキを踏み込みロックします。



使用・保管時は必ず全4箇所ロック！

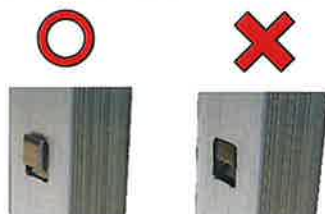
コンスアーチの使い方

3. 高さを縮めるとき

- ① 横さんを少し持ち上げ、伸縮ペダルを踏み込んだ状態を保持し、横さんを降ろします。



- ② 最下降状態での脚柱ロック部、ロック状態を確認します。



必ず左右2箇所のロック確認！

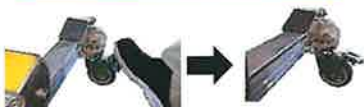
コンスアーチの使い方

4. 収納（折畳む）状態にするとき

⚠️ ・必ず2名以上で行ってください。

- ① 左手で作業床を支えながら、折れ止めの安全ロックを引張って90° 回し解除します。

・あらかじめ脚輪ブレーキのロックは解除しておいてください。



- ② 折れ止め操作棒をスライドさせ、再度安全ロックを90° 回してロックします。

・ロック状態については4ページを参照してください。



正常にロックしているか

・正常にロックしていないと、作業床を床に降ろす際、折れ止めがスライドしてしまい破損につながりますのでご注意ください。



- ③ 作業床をゆっくり床に降ろしてください。

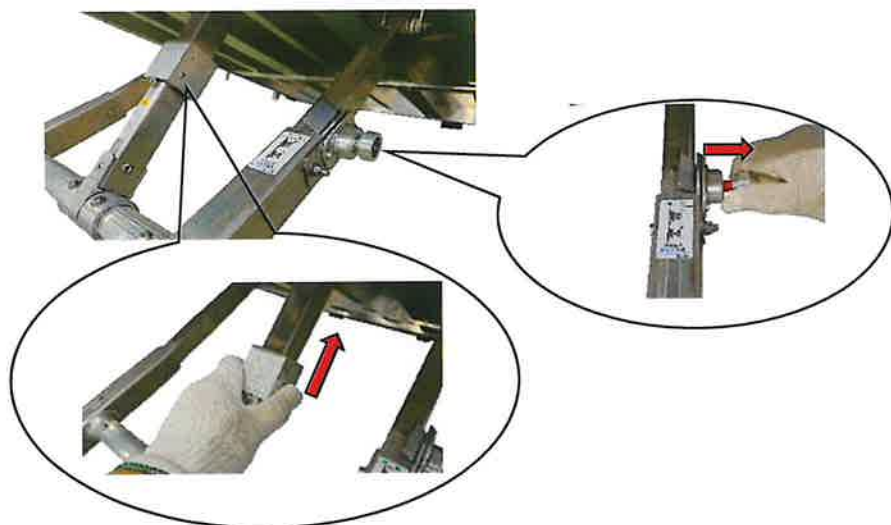


- ④ 開き止めの安全ロックが出ている側に立ちます。



コンスアーチの使い方

- ⑤ 右手で開き止めの安全ロックを引張り、左手でカーソルを上スライドさせます。



- ⑥ その状態で開き止めを少し持ち上げ、左手を横さんの接手金あたりに持ち替えて脚柱を折り畳みます。



・作業床に手を挟まないように注意してください。

コンスアーチの使い方

- ⑦ 脚柱を寄せ上げるようにして
折り畳みます。



- ⑧ 収納フックを掛け替えます。



・本体が開かない様、左手で横さん接手金あたりを押さえ、右足のつま先を右側の車輪に添えてください。



コンスアーチの使い方

5. 連結するとき

コンスアーチを連結して使用する時は、脚柱左側の連結ピンを使用してください。

連結ピンは対角上に1台あたり2箇所ついています。

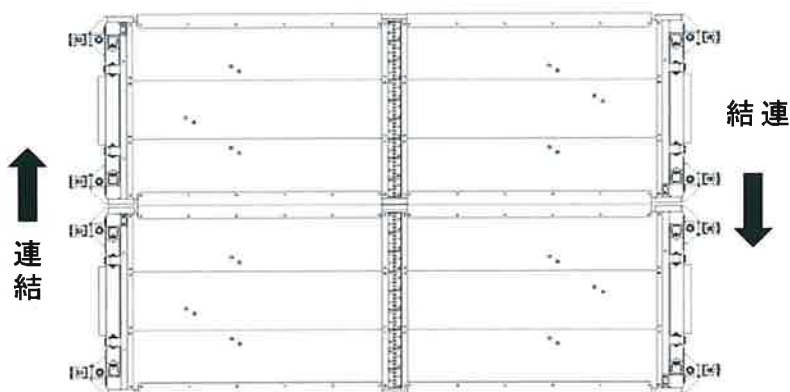
脚柱右側には連結ピン差し込み口がついています。

※連結しても必ず脚輪ブレーキはロックして使用してください。

① ピンを引張って回す。



② ピンを差し込む。



オプションの取付け方法

1. 妻側バー付き手がかり棒

- ① 手がかり棒受金の固定装置を引張って90°回して解除します。



- ② 手がかり棒のピンが手前側になるようにして、ピンを押し込んで手がかり棒を手がかり棒受金に差込みます。



- ③ 固定装置を90°回してロック状態にします。



- ④ 4箇所とも同じ手順で手がかり棒を取付けます。



妻側バーは接手内を通す

※手がかり棒には左右があります。
妻側バーが付いている方が左側になるように取付けてください。

※収納する際、妻側バーを横さん接手内に通してください。

※手がかり棒は固定装置の操作により、作業床面からの高さを3段階調整できますので、天井高さに応じて調整してください。その際、必ず固定装置のロックを確認してください。



オプションの取付け方法

2. セーフティガード

※本体を連結せず、本体1台でセーフティガードをご使用の場合は、必ずアウトリガー（オプション）を使用してください。

- ① 手がかり棒が収納されている状態で、手がかり棒上部のピンを押し込んでセーフティガードの連結金具を差し込みます。



ピンの飛出し確認

- ② 反対側も同じ手順で手がかり棒先端に取付けます。



ピンの飛出し確認

- ③ 手がかり棒を伸ばしてご使用ください。

・手がかり棒は1本ずつ伸ばしてください。



オプションの取付け方法

3. アウトリガー

- ① アウトリガー受金の固定装置のノブを 90° 回して解除し、作業台の脚柱部にセットします。



- ② 2箇所の固定装置のノブを 90° 回してロック状態にします。



- ③ ピンを押し込んでアウトリガーを張り出します。



- ④ 伸縮つまみを回して伸縮管のロックを緩めます。



- ⑤ 伸縮管を端具が床に当たるまで伸ばし、伸縮つまみを回して伸縮管をロックします。



オプションの取付け方法

4. 垂直はしご

※垂直はしごをご使用の場合は必ず妻側バー付き手がかり棒（オプション）を使用してください。

- ① 垂直はしごのフック4箇所を脚柱の横さんにかけます。



※垂直はしごで昇降するときは、必ず妻側バー付き手がかり棒を伸ばして昇降してください。



ご使用前の点検（日常点検）

本品をお使いになる前には、下記の点検を行い異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

＜本体の点検＞

1. 目で見て、下記の点検をしてください。

- ① 作業床にグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭きとってください。
- ② 脚柱、スライド脚柱に曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。
- ③ 横さん・開き止め金具に曲がりがありますか。ある場合は、絶対に使わないでください。
- ④ 作業床に曲がり・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。
- ⑤ 折れ止め挿入部に割れがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。
- ⑥ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は絶対に使わないでください。
- ⑦ リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

- ⑧ 車輪がすり減ったり、劣化したりしていませんか。している場合は、絶対に使わないでください。
- ⑨ 脚柱ブレーキは正常にロックできますか。ロックしない場合は、絶対に使わないでください。

2. 脚調節装置の点検をしてください。

- ① 脚柱の窓明き部に泥・ペンキ・モルタルなどがついていないか確認し、ついている場合は完全に取り除いてください。取れない場合は絶対に使わないでください。
- ② 脚柱ロックに泥・ペンキ・モルタルなどがついていないか確認し、ついている場合は完全に取り除いてください。取れない場合は絶対に使わないでください。
- ③ 脚柱の窓明き部に割れ・キレツがないか又は、凹んだりしていないか確認し、ある場合は絶対に使わないでください。
- ④ 伸縮ペダルの変更がないか確認し、変形して動かない場合は絶対に使わないでください。
- ⑤ スライド脚柱がスムーズに動くか確認し、動きが悪い場合は脚柱とスライド脚柱の間の泥・砂等の異物を完全に取り除き、脚柱とスライド脚柱の間に潤滑油を注油してください。それでも動きが悪い場合は絶対に使わないでください。

使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

コンスアーチにとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。
いつもきれいにしておいてください。

<掃除のしかた>

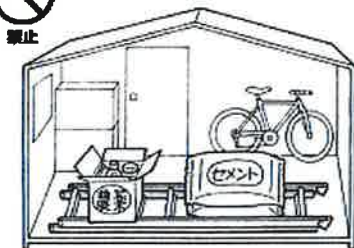
- ① 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください
- ② 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③ 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

⚠ 注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になりますので、残らないように拭き取ってください。

2. 保管のしかた

- ① 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。
- ② コンスアーチが濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。



⚠ 注意

保管中は、コンスアーチの上に物を置かないでください。変形の原因になります。農薬やセメント・石灰の近くにコンスアーチを置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

※コンスアーチを保管するときはスライド脚柱を絶対に縮めてください。本体がたためなくなったり、破損、曲がりの原因になります。
※キャスターのブレーキをロックしておいてください。

故障かな？と思ったら（不調診断）

＜現象＞●使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
脚柱及びスライド脚柱と横さんの接合部にゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は使わないでください。 ボルト・ナットのゆるみは適正トルクにて締結してください。
全ての脚輪ブレーキがロックされていますか。	全ての脚輪ブレーキをロックしてください。 ブレーキのロックが出来ないものは、使わないでください。
2箇所の開き止めが正常に開き、それぞれの安全ロックがロックされていますか。	開き止めを押し込み、安全ロックを確実にロックしてください。 ロックができない場合は使わないでください。
2箇所の折れ止めが挿入された状態で、それぞれの安全ロックがロックされていますか。	折れ止め操作棒で折れ止めを挿入後、それぞれの安全ロックを確実にロックしてください。 ロックができない場合は使わないでください。

＜現象＞●開き止めの安全ロックがロックしない。

点検する箇所	処置のしかた
開き止め材が変形していませんか。	ある場合は使わないでください。

＜現象＞●脚伸縮部、脚柱ロックがロックしない。

点検する箇所	処置のしかた
伸縮ペダルが変形していませんか。	ある場合は使わないでください。
脚柱ロック飛び出し窓、及び伸縮ペダル部に泥・砂・ペンキ・モルタル小石が付着していませんか。	異物を完全に取り除き、回転部・可動部に潤滑油スプレーを注入してください。 それでも動きが悪い場合は使わないでください。
左右の脚柱ロックの高さ位置が異なっていませんか。	位置の下がっている側の作業床を少し持ち上げ左右の脚柱ロックを同じ高さ位置にしてください。 それでもロックしない場合は使わないでください。

故障かな？と思ったら（不調診断）

＜現象＞●折れ止めの安全ロックがロックしない。

点検する箇所	処置のしかた
折れ止め・折れ止め挿入部・安全ロックに変形はありませんか。	ある場合は使わないでください。
折れ止め・安全ロックの可動部に泥・砂・ペンキ・モルタル・小石が付着していませんか。	異物を完全に取り除き、可動部に潤滑油スプレーを注入してください。それでも動きが悪い場合は使わないでください。

＜現象＞●脚輪ブレーキがロックしない。

点検する箇所	処置のしかた
ブレーキロック部の機能が損なわれるような破損・変形・サビはありませんか。	ある場合は使わないでください。

＜現象＞●大きくガタガタしている。

点検する箇所	処置のしかた
全体が大きく変形していませんか。	ある場合は使わないでください。
脚柱・開き止め金具・作業床・折れ止めに、曲がり・ヘコミ等の変形はありませんか。	ある場合は使わないでください。
各結合部のゆるみ・脱落はありませんか。	ゆるみのあるものは締結し、それでもガタツキがある場合は使わないでください。

＜現象＞●本体開閉が重い（ギクシャクする）●本体開閉ができない

点検する箇所	処置のしかた
収納フックは解除していますか。	収納フックを解除してください。
脚輪のブレーキは解除されていますか。	脚輪のブレーキを解除してください。
開き止めに破損・変形はありませんか。	ある場合は使わないでください。
開き止めの回転・可動部に泥・砂・ペンキ・モルタル小石が付着していませんか。	異物を完全に取り除き、回転部・可動部に潤滑油スプレーを注入してください。それでも動きが悪い場合は使わないでください。

故障かな？と思ったら（不調診断）

＜現象＞●伸縮できない。

点検する箇所	処置のしかた
伸縮ペダルを踏み込みながら操作していますか。	伸縮ペダルを踏み込んだまま伸縮動作してください。
スライド脚柱が曲がっていませんか。	曲がったものは使わないでください。 廃棄してください。
脚柱とスライド脚柱の間に泥・砂・ペンキ・モルタル小石が付着していませんか。	異物を完全に取り除き、脚柱とスライド脚柱の間に潤滑油スプレーを注入し、それでも動きが悪い場合は使わないでください。

メモ



〒750-0322山口県下関市菊川町櫛崎1278-1 TEL 083-287-1231 FAX 083-287-1201
お客様相談窓口(総務室) TEL 083-287-1231 2024.09 R-1114